

2012年11月15日

報道各位

住友金属鉱山株式会社

サファイア大型基板の量産開始について

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 家守伸正）は、当社の100%出資子会社である大口電子株式会社（鹿児島県伊佐市）にサファイア大型基板生産ラインを設置し、このたび量産を開始しました。

サファイア基板は、白色・青色LED用の窒化ガリウムを成長させる基板として使用されます。LEDは、省エネルギーや環境負荷低減効果が大きいことから、昨今市場が拡大しています。

白色LED市場が大型液晶テレビのバックライト用途から一般照明用途へと拡大する中で、LEDメーカーにとって生産性向上が図れるサファイア大型基板に対する需要が高まっております。当社は、今年初めより大口電子に大型の結晶育成炉の新設および基板加工ラインの増設を進めてまいりましたが、このたび工事が完了し、直径6インチのサファイア大型基板の量産を開始しました。

6インチのサファイア基板の生産には、大型結晶の育成技術が必要となります。当社は、長年培った結晶育成技術をベースに大型のサファイア単結晶を育成するための独自技術を開発してまいりました。このたび直径約30cm、重量約80kgのサファイア大型単結晶を短期間に育成できる技術を確認し、大型基板としては世界トップクラスの量産体制を構築しました。

さらに大型基板の生産性の一層の向上につながる重量約130kgの超大型サファイア単結晶の育成技術も確認しており、2013年度には量産に移行する計画です。

当社は、今後も環境・エネルギー分野向けの材料開発を強化し、材料事業の成長戦略を推進していきます。

（ご参考：大口電子株式会社の概要）

所在地 鹿児島県伊佐市大口牛尾 1755 番地 2
資本金 10 億円
出資者 住友金属鉱山(株)100%

（本件に関するお問い合わせ先）

広報 IR 部 青野 祥紀
TEL：03-3436-7705
FAX：03-3434-2215

以上